

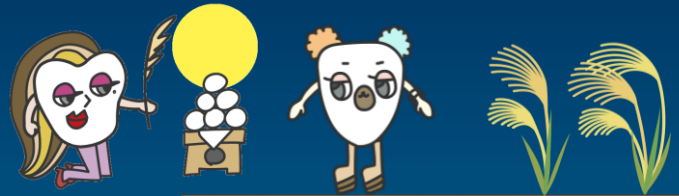
広島市歯科医師会だより



Hiroshima City Dental Association

9 月号

No.221 (R7.9.11)



9月24日 歯科技工士記念日
日本歯科技工士会が創立された日を
記念して制定されました

行事報告

第65回 広島市学校保健大会	1
広島市歯科医師会原爆死没者慰霊祭	1
第3回 支部長・副支部長会議	2

支部だより

南区支部	3
西区支部	4

ちょっとイイ話

休日診療保険請求における留意事項について(総務部)	5
広島市歯科医師会 総務部ニュースレター 『物価高を乗り切る！ 歯科医院経営・賢い節約術』(総務部)	5
アレクサンドロス大王の東方遠征と木製義歯(学術部)	6
「熊本散策」(厚生部)	7
～ハハ姉妹の学校ニュース《29 時間目》「学校歯科健診って何をみているの？」～(地域歯科保健部)	7

会員ひろば

新入会員紹介	8
--------	---

各部からの報告

今月の知っておきたいこと(広報部)	9
YouTube(広報部)	11
FM ちゅーピー(広報部)	12
LINE 公式アカウント 友達募集	12
会長コラム 他力	13
8 月定例理事会報告	14



被災時や緊急時の会員安否確認のための

LINE 登録お願いします!!

現時点での登録者数 194/440 人 2025. 9. 2 現在



行事報告

第 65 回 広島市学校保健大会

日時：7月31日(木)午後2時15分

場所：「JMS アステールプラザ」

標記会が「生涯にわたって健康で安全に生きぬく子どもの育成」をテーマに、広島市学校保健会、広島市教育委員会の主催、広島市PTA協議会の後援で開催された。

初めに開会行事として山本匡広島市学校保健会会長の挨拶があり、続いて表彰式が行われた。本会関係では、森本進氏、伊達弘恵氏、水内裕之氏、田中尊治氏、山本亮氏が広島市学校保健功労者表彰を、河原利哉氏、大坪宏氏が永年勤務の学校歯科医として感謝状を受けた。その後、学校保健研究物表彰においての審査報告を行い、よい歯の学校表彰、よい歯の健康大賞の表彰等も執り行

われた。

続いて分科会として、歯科の分科会である、第62回「よい歯の集い」が開催された。瓜生賢本会会長の挨拶に続いて、「夏場の水分補給と酸蝕症」という演題で石通宏行コアラ小児歯科院長による講話が行われた。その後、よい歯の児童表彰式が行われ、各学校の代表の児童一人ずつに瓜生会長から賞状が手渡された。

最後に梶川正文安芸歯科医師会会長の閉会の辞をもって、日程を終了した。(執筆者：土江雄治朗)



(左) 挨拶をする瓜生賢会長 (右) 大会の参加者

広島市歯科医師会原爆死没者慰霊祭

日時：8月6日(水)午前8時

場所：県歯会館「原爆慰霊碑前」

晴天の下、80回目の広島原爆の日を迎えた。昭和42年に原爆慰霊碑が建立され、「広島市歯科医師会原爆死没者慰霊祭」は今年度で59回目を迎えた。

原爆慰霊碑「原爆の碑」前に祭壇を設け、今年は34名の参列者が集い、森本慎樹専務理事の司会の下、広島東照宮の斎主により、しめやかに慰霊祭が執り行われた。

瓜生賢本会会長、熊谷宏県歯会会長代理、遺族代表の野坂寛氏による玉串拝礼の後、原爆投下時刻の午前8時15分に本会関係者51名の死没者に対し、黙祷を捧げ、冥福を祈った。(執筆者：横村康彦)



(左)慰霊祭の様子(右)瓜生賢会長の挨拶

第 3 回 支部長・副支部長会議

日時：8月20日(水)午後7時30分

場所：広島市歯科医師会「大会議室」

執行部から瓜生賢会長、若林大輔副会長、森本慎樹専務理事が出席した。初めに瓜生会長より「暑い日が続きますが、会務を粛々と行わなければいけません。昨日、湯崎県知事が次期は出馬しないという意向を明らかにされました。このことについても後ほどお話をさせていただきます。本日も協議事項等ありますので宜しくお願い致します」と挨拶があった。報告、協議事項は以下の通りである。

報 告

中区支部

- 6月18日 第2回支部長・副支部長会
- 6月20日 中区地域保健対策協議会理事会
- 6月24日 中区ソフトボールチーム結団式
- 6月27日 新入会面談
- 6月28日 第118回定時総会
- 7月 3日 健康ソフトボール大会運営委員会
- 7月14日 吉島圏域多職種連携会議小委員会
- 7月19日 中区支部夏季懇親会
- 7月25日 国泰寺圏域多職種連携会議
- 7月26日 第170回国保組合理事会、第71回互助会総代会

東区支部

- 6月18日 第2回支部長・副支部長会
- 6月27日 東区地域保健対策協議会第1回在宅医療・介護連携推進委員会
- // 東区地域保健対策協議会第4回常任理事会・理事会
- 6月28日 第118回定時総会
- 7月 3日 健康ソフトボール大会運営委員会
- 7月11日 新入会面談

- 7月22日 新入会面談
- 7月26日 第170回国保組合理事会、第71回互助会総代会

南区支部

- 6月18日 第2回支部長・副支部長会
- 6月26日 南区支部総会
- // 南区支部第1回理事会
- 6月28日 第118回定時総会
- 7月 3日 健康ソフトボール大会運営委員会
- 7月 4日 県立広島病院医局会主催ビアパーティー
- 7月14日 南区地域保健対策協議会
- 7月26日 第170回国保組合理事会、第71回互助会総代会
- 7月30日 南区5包括合同在宅医療・介護関係者研修会・連絡会
- 8月 6日 南区支部納涼ビアパーティー

西区支部

- 6月18日 第2回支部長・副支部長会
- 6月19日 西区支部例会
- 6月28日 第118回定時総会
- 7月 3日 健康ソフトボール大会運営委員会

7月24日 中広圏域医療と介護の多職種連携研修会
7月26日 第170回国保組、第71回互助会
総代会

執行部

- ・令和7年6、7月分の休日診療保険請求における留意事項について
- ・広島県歯科医師連盟広島市支部役員について

協議

中区

- ・各支部多職種連携会議の現状について
- ・各支部災害時医療研修会の現状について
- ・最低賃金について
- ・第42回健康ソフトボール大会について

(執筆者：森本慎樹)

支部だより

南区支部

令和7年度 南区5包括合同 在宅医療・介護関係者研修会・連絡会

日時：7月30日(水)午後7時

場所：南区役所別館 4階「大会議室」

標記会が「新しい認知症観～地域みんなで支えあう～」をテーマに開催された。

初めに、佐々木達広島市南区地域保健対策協議会副会長より開会挨拶が行われた。

続いて以下のプログラムにて会は進行した。

1.ミニレクチャー

[新しい認知症観について]高畑紳一県立広島病院
精神神経科主任部長

2.シンポジウム

<座長>高畑紳一県立広島病院精神神経科主任部長

<シンポジニスト>

高尾 信一 氏(家族)

木田裕子広島県若年性認知症サポートルーム若年性認知症支援コーディネーター

岡田まゆみ株式会社アテンティブ相談支援事業所みらい's 相談支援専門員

鈴木晴代広島市認知症地域支援推進員(南区担当)

意見交換会(全体)

そして、最後に野島秀樹広島市南区地域保健対策協議会理事により閉会の挨拶が行われた。

様々な職種の出席者の方からの認知症観についての意見交換がされ認知症に対しての理解を深める研修会となった。(執筆者：岡野聡)



研修会の様子

令和7年度 南区支部納涼ビアパーティー

日時：8月6日(水)午後7時30分

場所：「きゃぷてん」

ソフトボールチーム結団式を兼ねた標記会が御幸橋近くの「きゃぷてん」で開催された。わけあってお肉を食べられないソフト戦士を鑑み、お魚料理となったが非常に美味しかった。上田裕次支部長の挨拶後、八島敏彦氏の音頭で乾杯し、いつも通りにぎやかな宴会となった。

南区ソフトボールチーム恒例の誰が大会に参加できないかを確認(首を痛めた、休日診療に当たった等々・・・でも宴会には来てくださいね。昔、広大 VS 阪大で定期戦を行っていた時、阪大の野球部長の教授が宴会の挨拶時関西弁で「試合で負けても芸では負けるな

といつも言っております～」と場が和むパンチのきいた一言で笑いをとられていたが、南区もエンジョイソフトボールで試合後の宴会も楽しめるようにしたい)、新戦士を加えて 10 名前後であることがわかり(私のようないつリタイアするかわからない既に体がポンコツな戦士もおります)、また、中区や東区を見習って平井女史にも戦士として加わっていただき万難を排そうと思う。しかし、宴会終盤にもっと練習に参加したいという眩しすぎる若手の先生がおられたのが、南区ソフトの大きな希望となった。怪我せず仲良く楽しく一生懸命頑張らしましょう。(中区の長、南区はこんな感じです。穏やかをお願いいたします)宴会終了後、参加者全員で写真を撮った。ソフトボール参加者だけでなく、より多くの先生方に飲みニケーションの場を提供していきたいので、今後とも

是非ご参加お願い申し上げたい。次の宴会は 12 月の忘年会になる。こちらでもよろしく願いしたい。

(執筆：伊藤良明)



参加した南区支部会員

西区支部

令和 7 年度 中広圏域 医療と介護の多職種研修会

日時：7 月 24 日(木)午後 6 時 30 分

場所：西区民文化センター「大会議室」

標記会が、中広地域包括支援センター主催により開催された。

今回の議題は「認知症高齢者の家族支援」であり、中広圏域の医師、歯科医師、薬剤師、看護師、介護支援専門員、保健師など約 80 名で、議題に関する講義とグループワークが行われた。

新田哲也西区医師会理事(新田小児科医院院長)による開会の挨拶の後、まず広島市西部認知症疾患医療センター看護師岡田眞理氏より「認知症高齢者の家族支援」の表題で、講義があった。その中で講師の先生より「患者本人だけでなく、その家族は重要な支援の対象者である。その家族を多職種および地域で支えるピースとなることが重要である。また、その際に患者や家族を支える重要なヒントは、本人と家族の歴史にあるため、慎重なヒアリングが求められている」と話された。

その後、「多職種や地域の介入を受け入れようとしないう家族について、どのように認知症の方とその家族を支えるか」について、グループに分かれて意見交換が行われた。

最後に炭田知宜炭田内科・胃腸内科医院長より総評が

あり、在宅看取りの患者は今後も増加すると見込まれるため、今後、より一層の地域病院と在宅医療に関わる多職種間での連携強化が求められると話され、中村直輝広島市中広地域包括支援センター長が閉会の挨拶を述べて終了した。

なお、西区支部からは、角田達彦氏、八谷文貴氏が参加した。(執筆：大坪宏)



研修会の様子



休日診療保険請求における留意事項について

現在、休日診療保険請求のレセプトチェックは総務部が主体となって行っております。その際、間違いや気になった点を以下に記載しております。休日診療に出務する際の参考にいただけたら幸いです。

・T-FIX において 1-1 のみの P 病名の記載がございました。P 病名には残存歯すべての歯式の記載が必要になりますのでご注意ください。



大井手和久理事

広島市歯科医師会 総務部ニュースレター 『物価高を乗り切る！ 歯科医院経営・賢い節約術』

コロナ禍を経て、ウクライナ戦争、気候変動、そして人口減少などが重なり、電気代や消耗品、材料費、人件費まで、あらゆるコストが高騰しています。「気づけば、全部が高くなって！」——そんな実感を、先生方も日々の医院経営の中でひしひしと感じておられるのではないのでしょうか？

とはいえ、保険診療中心の医療の現場は簡単に価格を上げられる世界ではありません。よって、“無理のない節約”と“賢いコスト管理”が、この時代の歯科医院経営には欠かせない視点となります。

例えば、光熱費の見直し。LED 照明への切り替えやエアコンの設定温度、節水装置の導入といったちょっとした工夫が、年間で数万円単位の節約につながります。また、印象材・セメント、ディスプレイ用品など、「つい出しすぎてしまう」消耗品の使い方をスタッフ全員で見直すことも有効です。まずは院内ミーティングで意識を共有するところから始めてみてはいかがでしょうか？

さらに、仕入れ先や価格の定期的なチェックも大切です。「昔からの取引先だから…」と惰性で続けている取引を見直すことで、通販を含む複数社の比較によって、より良い条件が見つかるケースもあります。必要な消耗品・材料などはセールで購入して多めにストックしておくのもアリかもしれません。また、WEB 広告や管理ソフト、サブスクリプションなど、よくよく確認してみると「なんとなく使い続けているが、実は効果が薄い」サービスがそのままになっていることも。そうした固定費は、見直すことで大きな節約につながります。面倒かもしれませんが、カードや通帳の引き落とし明細をくまなくチェックしてみましょう。

そして、初期投資は必要ですが、自動精算機やキャッシュレス決済の導入も検討の価値があります。人的コスト削減、会計ミスの防止、そして患者満足度の向上という“三拍子”がそろえば、長い目で見て十分に有益です。

また、スタッフの定着は、最大の節約とも言えます。離職に伴う再募集や教育のコストは、積み重なると大きな負担です。働きやすい環境づくりこそが、長期的に見れば最も確実で効果的な節約策になるでしょう。

ここで注意したいのは、「節約」と「ケチ」は違うということです。診療の質や患者サービスを犠牲にする節約は本末転倒。必要なのは、無駄を省き、仕組みを整えること。その積み重ねが、医院全体に余裕をもたらします。

物価高は、誰にとっても苦しい時代です。だからこそ、医院経営を冷静に見直す絶好の機会でもあります。“できることから、少しずつ、コツコツと”取り組んでいけば、経営の安定も、スタッフ・患者さんの満足度も、きっと良い方向に変わっていくはずです。



河島紘太郎委員

アレクサンドロス大王の東方遠征と木製義歯

紀元前、アレクサンドロス大王は東方遠征を行いました。彼はインド軍との戦いの途中、疲弊しきった自軍の兵を目にして撤退します。この遠征でギリシア文化とオリエント文化が融合してヘレニズム文化が生まれます。これは東方にも影響を及ぼし、現在のパキスタン西北部ガンダーラ地方を中心にガンダーラ美術を栄えさせます。ガンダーラ美術はギリシア仏教美術とも呼ばれ、その後の仏教に大きな影響を及ぼします。それまでの仏教は偶像崇拝を否定していましたが、ギリシア文明と出会ったことで仏像が生まれたのです。この仏像彫刻技術はインド本土、中央アジアを経て、中国大陸・朝鮮半島・日本にまで伝わります。法隆寺の金剛力士像が肉感的で躍動的なデザインなのはヘレニズム・ギリシャ彫刻の影響とも言われています。

さて、日本の歯科の恵みの洪水のお話です。日本でも飢餓や戦争は珍しくなく、歯の喪失に悩まされた時代があります。日本に残っている一番古い義歯は和歌山市願成寺の尼僧仏姫が入れていたもので、彼女は1538年に亡くなっていますので、室町時代には木製義歯が作られていたことになります。そして木製義歯を作成していたのが木の仏像を彫る仏師と言われています。

その後、戦国時代を経て江戸時代には木製義歯の技術が加速していきます。西洋と同じく日本も上流階級が悩むことでその技術も大きく花開きます。本居宣長、杉田玄白、滝沢馬琴、柳生宗冬などが愛用者として有名で、徳川家康も晩年は木製義歯を使っていたと言われています。初期は仏師が片手間にやっていましたが根付師(根付とは今で言うスマホのストラップ、木彫りのマスコットなどが江戸時代に流行りました)も加わって入れ歯師が登場します。

蜜ロウで印象を採り、それに合わせてツゲの木を彫って床を作り、前歯にはロウ石や象牙を用い、歯肉に見えるように漆が塗られ、臼歯部分には噛めるように鋳が打たれました。見た目も美しく芸術作品と言っても過言ではありません。そして何よりこの木製義歯は吸着をしていました。実用であった証拠に歯石が付着したものがみつかるくらいです。西洋義歯が吸着を獲得するより二百年も早く吸着義歯を生み出していたのは驚愕するしかありません。ジョージ・ワシントンもこの義歯の存在を知っていたら、噛み締めた肖像画にならなくて済んだかもしれません。

ギリシアから伝わった芸術が中世・近世の日本の補綴に繋がっていたかもしれない、そんなお話でした。

参考)世界の歴史1オリエントと地中海の文明 エジプト・メソポタミア・ギリシア(著: 高井啓介; 菊地昭夫; 近藤たかし)

日本歯科医師会ホームページ

人類の誕生から探る歯科治療 (著: 財部洋)



小早川尚史委員長

「熊本散策」

皆さんは熊本へ行かれたことはありますか？

今年のお盆休みを利用して熊本を訪問したので、いくつか観光スポットを紹介しようと思います。

①熊本城

名古屋城、大阪城と並び日本三名城の一つで、威風堂々たる「武者返し」の名城です。戦国武将・加藤清正によって慶長6年(1601年)から7年の歳月をかけ築かれた城で、堅牢な防御と美しい景観を兼ね備えています。特に有名なのが、石垣が反



熊本城

り返るように築かれた「武者返し」。敵が登ろうとすると途中から急角度になり、容易には攻め込めない工夫が施されています。熊本城は桜の名所としても知られ、春には約800本の桜が咲き誇り、多くの花見客でにぎわいます。秋には紅葉が美しく、冬には雪化粧した天守が幻想的な姿を見せるなど、四季折々に違った表情を楽しめます。1877年の火災や2016年の熊本地震で大きな被害を受けており現在も復旧工事が続いておりますが、修復の過程を間近で見ることができるのも今ならではの魅力です。

②草千里ヶ浜 — 阿蘇を象徴する大草原

草千里ヶ浜は、阿蘇山の中岳の火口跡に広がる直径約1kmの大草原です。なだらかな緑の草地がどこまでも広がり、真ん中には雨水が溜まってできた池が点在。四季を通して牧歌的な風景が楽しめます。春～夏は一面が鮮やかな緑に染まり、放牧された牛や馬がのんびりと草を食む光景が見られ、秋になるとススキが黄金色に揺れる幻想的な景観をみることができ、冬になると一面が雪に覆われ、白銀の草千里が広がる姿も圧巻です。



草千里ヶ浜

③黒川温泉 — 山あいに佇む情緒豊かな秘湯

黒川温泉は「派手さよりも、素朴で静かな癒し」を大切にしてきた温泉地。川沿いや林の中に建つ宿は木造や土壁で統一感があり、街全体が一つの旅館のような雰囲気を持っています。硫黄泉・硫酸塩泉・炭酸水素塩泉など多種多様(宿ごとに泉質が異なるのも魅力)で、「入湯手形」も有名です。1枚1,500円(有効期限6か月)で好きな宿の露天風呂を3か所までめぐれる仕組みです。手形は木製で旅の記念にもなります。

まだ他にも天草諸島でのイルカウォッチングや8月に開催される火の国祭りなどたくさん見どころが詰まっています。皆さんも一度熊本を訪問されてみてはいかがでしょうか？



高橋由佳委員

～厚生部からのお知らせ～

先生方の趣味に関する記事を募集しております。先生ご自身のこだわりの趣味について、広島市歯科医師会日より1ページ分、ご披露いただけますと幸いです。奮ってご応募ください！

地域歯科保健部

～ハハ姉妹の学校ニュース《29 時間目》「学校歯科健診って何をみているの？」～

ハハ姉妹の学校ニュース
デジタル版《29 時間目》
広島市歯科医師会キャラクター「ハハ姉妹」

学校歯科健診って何をみているの？

《健診ではこんなことをみています》

①あごの状態
お口をどれだけ大きく開けられるか、まっすぐ動いているか、痛みや音がないかを調べます。

③歯ぐきのようす・みがき残し
みがき残しや歯石がないか、歯ぐきがはれてないかを調べます。

②歯ならび・かみ合わせ
よくかめて歯みがきもしやすい歯ならびかどうかを調べます。

④歯のようす
むし歯や、要注意乳歯がないかを調べます。要注意乳歯とは・・・次の永久歯が生えてきていて、抜くべき乳歯かどうかかかりつけの先生と相談してください。

☆学校の歯科健診では、
COシーオー（要観察歯）・・・むし歯の初期症状が心配される歯がないか
GOジーオー（歯肉炎）・・・軽度の炎症がないか

にも気を付けて健診をし、お口の問題に早く気づいてもらうようにしています。

歯医者さんからのメッセージ

歯科健診で問題がなくても乳歯が生えだした永久歯はむし歯が大きくなるのが早いので定期的に歯医者さんに通うのがおすすめです。80才で20本以上の歯を残す「8020」を目指し、お年寄りになっても食べることを楽しみたいですね。

光山素夫先生

8020

80歳になっても
20本以上自分の
歯を保とう

活用法の一例。顔写真とお名前はご自由に改変してください。

※今回は地域歯科保健部 光山素夫 氏 他が作成いたしました。

ハハ姉妹学校ニュースは、患者さんへの説明の為に作成しております。

PDF は下記 URL または QR コードよりダウンロードしてください。

<http://www.hiroshima-da.com/hahanews>



会員ひろば

新入会員紹介



森宗 ころ

広島市歯科医師会の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、中区八丁堀にあります(医)HAKARA アルファ歯科クリニックの分院として、大西定先生の診療所(元大西歯科医院)を継承し、「アルファ歯科プラス」として開業いたしました森宗ころと申します。

私は2016年に広島大学を卒業後、同大学病院にて臨床研修を修了し、その後、(医)HAKARA アルファ歯科クリニックに勤務してまいりました。約8年間の勤務を経て、このたび独立開業の運びとなりました。

入会にあたりましては、諸先生方より温かいご指導・ご助言を賜り、心より御礼申し上げます。まだまだ未熟ではございますが、歯科医師として地域医療に貢献できるよう、誠心誠意努めてまいる所存です。また、広島市歯科医師会の一員として、微力ながら先生方とともに会の活動に参加し、地域の皆さまに信頼される歯科医療の提供に尽力してまいります。

今後とも、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



柄優至

この度、広島市歯科医師会に入会させていただきました、「つか矯正歯科」の柄優至と申します。

私は、日本大学歯学部を卒業後、広島大学大学院にて歯科矯正学を専攻し、同大学矯正歯科にて助教として教育・臨床・研究に携わってまいりました。専門性を深める中で多くの貴重な経験を積ませていただきましたが、昨年、父が長年診療を続けてまいりました「つか矯正歯科」に戻り、このたび正式に継承させていただくこととなりました。

地域の皆さまに信頼される矯正専門医として、これまでの経験を活かしつつ、丁寧でわかりやすい治療を心がけてまいります。また、歯科医師会の一員として、地域医療や公衆衛生活動に参加させて頂き、微力ながら貢献できればと考えております。

まだまだ学ぶべきことも多くございますが、先輩方のご指導を仰ぎながら、一步一步精進してまいります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

広島市歯科医師会 Instagram、Facebook、YouTube、
に投稿しておりますので、是非ご覧ください！！



登録ならびにいいね！をお願いします☆

各部からの報告

総務部

広島市医療安全推進協議会より ―こんな医療トラブルが起こっています―

広島市医療安全支援センターに寄せられる苦情・相談の現状について具体的相談事例を報告します。なお、個人情報保護の観点から、相談者の個人特定が行われないように、相談内容に関しては、若干の修正を加えております。

事例1：新製義歯作製後の対応について

作ったばかりの義歯が合わず、何度調整しても装着できず固形物が食べられない。再作製を依頼したが「保険では6か月経たないと作り直せない」と断られた。他院にも相談したが引き受けてもらえなかった。どうすればよいか。

(センターの対応)

保険で作製した義歯について6か月以内でも、ケースによっては再作製可能な場合があることを説明。相談者の希望により歯科医師会を紹介。

(コメント)

通常は製作した医院で引き続き調整していただくべきだと思います。義歯の再作製に関しては、6か月ルールがある一方で、歯科点数表の解釈令和6年6月版P423のイ～ホに掲げる場合であれば再作製が可能な場合もあります。

広報部

記事の詳細確認は自己責任にてリンク先でお願いします。

最新記事はホームページにてご覧ください。各記事のQRコードをスマートフォン等で読み取っていただければ、該当記事のページにアクセスできます。(リンク切れはご容赦願います。)

子の腸炎発症に、母親由来の「口腔細菌」が関与している可能性―阪大ほか - QLifePro 医療ニュース

<https://www.qlifepro.com/news/20250807/klebsiella-aerogenes.html>

大阪大学の研究グループは、母親の口腔内ディスバイオシス(細菌叢の乱れ)が乳児の腸内細菌叢に及ぼす影響を調べ、その結果が子の健康に長期的な影響を与える可能性を示した。哺乳類は出生時に外部から細菌を獲得し、母親由来の共生細菌が腸内細菌叢形成や免疫発達に重要な役割を果たす。しかし、母体から移行する細菌の由来や子の疾患への関与は未解明な点が多い。研究では歯周炎マウスモデルを用い、母体に口腔内ディスバイオシスを誘発させたところ、生まれた仔マウスの腸内で母体由来の病原菌 *K. aerogenes* が増加し、初期の腸内細菌叢形成に影響することが判明した。さらに、これらの仔マウスでは腸炎悪化に関与する免疫細胞の増加や炎症関連遺伝子の活性化が認められ、腸炎感受性も高かった。交叉保育実験からは、母体由来の口腔病原菌への曝露時期が出生後であるほど、子の腸炎リスクに大きく影響することも分かった。加えて、成長後も腸内細菌叢の変化や炎症感受性は



持続しており、母体の口腔環境が子の健康に長期的に影響することが示唆された。この成果は、母体の口腔内微生物叢を改善する予防的介入(歯周病治療やプロバイオティクス利用)が、将来の腸疾患や免疫関連疾患の予防につながる可能性を示し、新たな医療政策への応用が期待される。

考察

妊娠期の口腔環境の管理が、母体自身の健康維持にとどまらず、次世代の全身的な健康リスク低減にもつながることを示した今回の研究は大変意義深いと思います。歯周病治療や定期的な口腔ケアの重要性を改めて認識させられるとともに、妊婦への予防的介入をより積極的に行う必要があると思います。歯科医療が世代を超えて健康を支える基盤となることを強く実感させられる研究成果だと思います。



佃文蔵委員

令和6年歯科疾患実態調査結果の概要を発表 厚生労働省

<https://www.whitecross.co.jp/articles/view/3647>

厚生労働省は6月26日、「令和6年歯科疾患実態調査」の結果(概要)を公表した。



今回の調査は、前回の令和4年度歯科疾患実態調査の結果から、翌年4月から新たにスタートした「歯科口腔保健の推進計画(第二次)」の進捗度を測るための「基準点(ベースライン)」として設定され、今後の具体的な施策を推進するために活用する予定である。

時代とともに、口腔の健康に対する国民の意識が上がっていることが示されつつある歯科疾患実態調査。令和6年歯科疾患調査の結果は、8020達成率が大きく向上するなど、口腔の健康に対する国民の意識が上がっていることが示唆された。

また、未処置のう蝕を有する者は、特に60歳以降のすべての年齢階級で30%を超えており、高齢になるほどう蝕リスクの管理が重要になる。

加えて、かかりつけ歯科医への定期検診が受診機会としてもっとも多いという結果は、歯科医院が地域におけ

る予防拠点として一定の役割を果たしていることが示唆された。

今後の歯科医療においては、予防を中心とした小児期からの口腔機能管理や、継続的なメンテナンスをより推奨していく必要があると考えられる。

考察

歯科疾患実態調査の結果を確認することで、現在の国民の歯科に対する意識を改めて確認する良い機会になると思います。

小児の未処置う蝕が減ってきている反面、高齢者の残存歯数増加による根面う蝕の問題が顕在化してきています。地域のかかりつけ医として、このような問題に対応し、受診率の増加、継続的なメンテナンスの提供をさらに徹底していくことが必要だと感じました。



浅野真弥委員

若年層で発症する侵襲性歯周炎の原因遺伝子が世界で初めて明らかに 広島大学

<https://www.whitecross.co.jp/articles/view/3649>

広島大学は、若年者で発症する遺伝性の侵襲性歯周炎の原因遺伝子が「MMD2」であることを世界で初めて特定したと発表した。



侵襲性歯周炎の治療は、病態が進行してから治療介入には限界があることから、早期治療の実施や遺伝子診断に基づく予防医療の確立が、重要な課題となっていた。本研究では、広島大学病院歯周診療科に通院する侵襲性歯周炎患者で常染色体顕性遺伝の形式で、複数の発症者を含む大家系の遺伝情報を用いて、侵襲性歯周炎の原因遺伝子の特定を試みた。同一家系内の患者3名のDNAを用いて全エクソーム解析を行った結果、「MMD2」を侵襲性歯周炎の原因遺伝子として同定することに成功した。また、MMD2は好中球に強く発現しており、健常者の好中球と比較して、細菌に対する遊走能力が低下していることが判明した。また、患者由来

の変異を導入したノックインマウスを作製し、歯周炎を誘発したところ、通常のマウスに比べて著しく重度の骨破壊が認められた。さらにノックインマウスの歯周組織を観察すると、好中球の集積が乏しく、細菌に対する防御の要である好中球の機能異常が、本疾患の病態に深く関与していることが示唆された。

考察

今後さらに研究が進めば、将来的には遺伝子学的検査に基づく発症リスクの評価が可能となり、それに基づいた予防医療の実現へと繋がるのが期待できます。これまで歯科医療従事者の頭を悩ませる疾患の一つであった侵襲性歯周炎の予防や治療に役立つ研究が、今後ますます進んでいくことに期待したいです。



柄博紀副委員長

「歯の生体認証」がすごい！歯ざしりで個人が特定できる？歯認証の先端事情を歯科医が解説

<https://hugkum.sho.jp/713333#:~:text=>

個人を識別する生体認証技術の研究は数多く行われており、近年では多くのスマートフォンが顔認証や指紋認証といった生体認証システムに対応している。このような中、私たちの「歯」を利用した個人識別に対する認証システムの研究が進んでいる。2012年に岐阜大学の研究グループは、



20人の被験者に対して前歯の画像を撮影し、個人識別に対する精度を解析した。その結果、本人認識率は96.12%となり、歯領域画像には個人を識別可能な情報が含まれていることが明らかになった。その他にも、生体認証実用化に必要な条件を満たしており、十分な個人認証精度があることが判明している。また、新たな生体

認証技術「歯ざしり認証」が提案され、研究が進められている。2022年にアメリカにあるテンプル大学の研究チームは、歯と歯が接触する音を利用した生体認証技術を開発するために、市販のイヤホンにマイクを取り付け、口から顔の内部を通して耳まで届く音を検出するシステムを構築した。このシステムを活用し、22人の被験者に試作したイヤホンを装着させてデモを行った結果、1回音を鳴らせば93%の確率で個人を認識でき、4回音を鳴らせば98.8%の確率で個人の認識に成功することが確認された。もちろん、治療で歯の形が変わったり、歯自体を失うと認識されないため、一長一短ある歯認証だ

が、近い将来実用化された場合、効果的に活用するためにも、丁寧な歯磨きと定期メンテナンスで健康な歯を保っておきたい。

考察

「歯」を使った生体認証は外気温の影響を受けないなどのメリットがあるみたいですが、つつこみたくなるような内容もあり、実用化されるかは疑問ですが、非常に面白い研究だと思います。実用化されれば是非使ってみたいです。



永井亮委員

「マイナ保険証」読み取り機、購入費 7000 円まで補助へ…利用促進へ厚労省

https://www.yomiuri.co.jp/yomidr/article/20250818-OYT1T50012/?catname=news-kaisetsu_news

厚生労働省は、「マイナ保険証」の機能を搭載したスマートフォンの利用促進に向け、医療機関や薬局に対し、新たに必要となる専用機器の購入費として、1台当たり7000円を上限に補助する方針を決めた。対象となるのは、スマホからデータを読み取る「汎用カードリーダー」という専用機器。1台当たりの価格は1万円程度とされ、今月下旬から特定のネット通販サイトで購入する場合、7000円を上限に費用の半額を補助することで、専用機器の普及を促す狙いがある。



考察

厚労省は9月中旬にも、全国の医療機関や薬局でスマホ読み取りの本格運用を始める方針とのことです。マイナンバーカードと保険証を紐づける方は増加してきましたが、まだ100%には届いておらず、カード自体を作っていない人も多いと聞きます。そこからさらに患者さんがスマートフォンにマイナ保険証を紐づけたいと考えるのか不明なため、診療所としては今すぐ必要なのか悩むところです。



小林裕子副委員長

【公式】広島市歯科医師会広報 チャンネル ぜひご視聴ください。チャンネル登録をお願いします。



7月2日放送分

「早寝、早起き、朝ご飯の大切さ」

豊田育星氏

<https://x.gd/czx1B>



7月16日放送分

「保険適用の白いかぶせ物」

柄博紀氏

<https://x.gd/L9eWi>



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」サイマルラジオ

「お口の健康広場デンタルパーク」今だけここだけキューアップ 第1・3水曜日午前9時30分から

9月3日放送分 口腔機能発達不全症とは 土江雄治朗氏



「口腔機能発達不全症」という言葉を知っていますか。「食べる機能」「話す機能」など口腔機能の獲得や発達が不十分な状態をいいます。お口の機能を育てるために大切な時期である0～3歳に家庭で取り組めることについて歯科医師の土江雄治朗さんがお話しします。

9月17日放送分 スペシャルニーズ歯科とは 林内優樹氏



障害のある人の歯科診療を専門に行う「スペシャルニーズ歯科」があります。特別な配慮が必要な患者の歯科治療を行っています。近年ではスペシャルニーズ歯科に対応している歯科医院が増えています。歯科医師の林内優樹さんが詳しくお話しします。

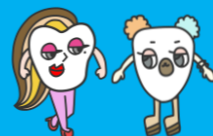


LINE 公式アカウント 友達募集中！



「@698zzzkc」で検索

このアカウントは非公開のものです。
広島市歯科医師会会員にのみ配信します。会員のみ登録をお願いします。
登録後のウェルカムメッセージに会員氏名を必ず返信してください。



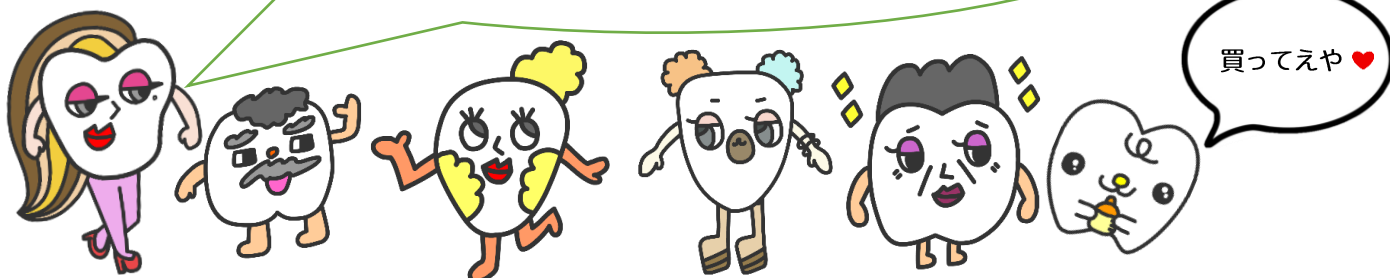
今までの配信内容

- 7月 9日配信 厚労省より令和7年7月11日開催 医療機関・薬局の窓口を訪れる患者に対する資格確認方法等に関するセミナー開催の案内
- 7月15日配信 第27回参議院議員通常選挙に係るお願い

新規登録時に管理者側には登録した方の情報は届きません。必ず「自分の名前」「自分の診療所名」を下段のテキストボックスに入れて送信してください。



公式スタンプよろしくお願ひします！



スタンプの利用は市民の皆様への歯科分野啓蒙の一環としてお考えいただけたら幸いです💖

笑門來福

他力

瓜生 賢

旅行が趣味、という先生方も多いかと思います。私はちょっと苦手です・・・出かけるのが億劫なんですね。しかし、昔一緒に旅行に行った友人から「旅行嫌いとか言ってるけど楽しそうじゃん。何がそんなにイヤなの？」と言われたことがありまして、そういえば俺なんで旅行が嫌いなんだろう？と改めて考えてみました。確かに行けば行ったで、名所を巡ったりその土地の名物を食べたりするのはとても楽しいのです。じゃあなんで？と自問してみると、どうやら私、移動が苦手なんですね。もっと言えば「他人が運転してる乗り物で移動するのが苦手」

なのです。自分で運転して行くなれば九州でも大阪でもドンと来い、なのですが、鉄道や船舶、航空機のように自分で動かしてないものに長時間乗ってるのが退屈でかなわんのですね。今は「乗り鉄」なんて方々もすっかり市民権を得て珍しくもなんともないのですが、私としてはその楽しさが理解できません・・・まあとにかく退屈なのです。自分で運転するより列車の旅のほうが車窓の景色も楽しめそうなものですが、退屈なものはどうしても退屈なわけで。もっと言えばタクシーや友人のクルマに乗るのもあまり好きじゃなかったりします。とにかく自分で運転したい。もっと年をとり、免許返納しなくちゃいけなくなったらどうするんだろう？とちょっと不安になったりもするのですが、そのときは電動セニアカーにでも乗ってやろうかと目論んでいます笑。

移動に限らず、なんでも自分でやらなきゃ気がすまない、という人はままいるものでして、先日も他院の歯科衛生士さんから「うちの院長、代診の先生にすぐくつらく当たるんですよ。自分と同じようにできないとイライラするみたいで・・・すぐ『どいて』って言うんですよ」なんて話を聞きました。その院長先生のお気持ちはよくわかるのです。私も昔から部下に任せてフォローしつつ部下を育てる、ということが苦手で、これは自分でやったほうが早い、と思ったらさっさと自分で片付けてしまうクセがございます。これ、上司からは仕事が早いと褒められたりもしますが、いざ自分が上司になってみると下が全然育ってなくて困る、ということにもなるわけです。

振り返ってみますと、自分自身は上の人たちから辛抱強く育てて頂いたなと思います。失敗してお叱りを受けることもたくさんありましたが、間違いを正し、上手くいくまで温かく見守って頂いたなと。翻って自分は上司としてどのように部下に振る舞ってきたかを考えると、一応仕事の指示はするものの、こりゃええがにならんで、と思うやいなや「ちょっと代わろうか」と仕事を取り上げてしまっていたことも多かったなと反省しています。

医院のスタッフや研修医、学生さん、お子さんなど、自分が指導的立場であるときはどのように振る舞うべきか、ということをやまきながら改めて考え直しています。人間、なんでも自力でなんとかするというものでもありません。他人のお力を借りつつ、そしてその人が自力でできることが少しずつ増えていくよう手助けしていくことも大切なことだな、と今月来月の会務出張にちょっとうんざりしながら考えた夜でした。

8 月定例理事会報告

「部外報告」

7 月 2 4 ー 2 7 日	社会保険診療報酬支払基金審査
7 月 2 5 日	滅菌事業公示(秋の臨時・就学時健康診断)
7 月 2 6 日 〃	国保組合会・互助会総代会 日本臨床歯周病学会第 43 回年次大会懇親会
7 月 2 8 日	令和 7 年度第 1 回及び南部・北部病院部会合同会議
7 月 3 1 日	第 65 回広島市学校保健大会・第 62 回よい歯の集い
8 月 1 日	社会保険診療報酬支払基金再審査
8 月 4 日	滅菌事業入札(秋の臨時・就学時健康診断)
〃	広島市歯科医療福祉対策協議会会計監査
8 月 5 日	広島市薬剤師会講演
〃	滅菌事業開札(秋の臨時・就学時健康診断)→同額入札の為、保留通知
8 月 7 日	滅菌事業落札くじ引き(秋の臨時・就学時健康診断)
〃	(県歯)会員サポート室会議
〃	(県歯)理事会
8 月 1 4 日	滅菌事業他業者落札(秋の臨時・就学時健康診断)
8 月 1 9 日	広島県国保連合会歯科再審査部会
8 月 2 0 ー 2 4 日	広島県国保連合会歯科審査部会
8 月 2 1 日	国保組合理事会
8 月 2 3 ー 2 6 日	社会保険診療報酬支払基金審査
8 月 2 5 日	広島県歯科衛生連絡協議会第 1 回理事会

(連盟関係)

8 月 2 2 日	ゆざき知事を囲む県政懇談勉強会
-----------	-----------------

「総務関係」

7 月 3 1 日	広島市歯科医師会保険講習会
8 月 6 日	広島市歯科医師会原爆死没者慰霊祭
8 月 9 日	B 型肝炎抗原抗体検査
8 月 2 0 日	第 3 回支部長・副支部長会
8 月 2 2 日	地域歯科保健部納涼会
8 月 2 5 日	三役会
8 月 2 7 日	定例理事会

(慶弔関係)

7 月 3 1 日	広島市学校保健功労者表彰 中区支部 森本進先生 山本亮先生 東区支部 田中尊治先生 南区支部 伊達弘恵先生 水内裕之先生
〃	広島市永年勤務学校歯科医に対する感謝状 南区支部 河原利哉先生 西区支部 大坪宏先生

(入会退会関係)

7 月 2 5 日	中区支部 森宗こころ先生入会
8 月 1 日	中区支部 柄優至先生入会
〃	入会後面談(森宗こころ先生)
8 月 2 2 日	入会後面談(柄優至先生)

(県歯理事会関係)

8 月 7 日	(県歯)理事会
---------	---------

(1) 総務部 (大井手理事)

7 月 2 9 日	休診レセプト点検
7 月 3 1 日	広島市歯科医師会保険講習会
8 月 1 日	入会後面談(森宗こころ先生)
8 月 6 日	広島市歯科医師会原爆死没者慰霊祭
〃	定例委員会
〃	(県歯)医療管理部委員会
8 月 2 2 日	【Web】第 1 回広島市医療安全推進協議会
〃	入会後面談(柄優至先生)

(2) 学術部 (花岡理事)

8 月 6 日	広島市歯科医師会原爆死没者慰霊祭
8 月 8 日	定例委員会
8 月 2 6 日	【Web】広島市連合地区地域保健対策協議会「災害時医療救護検討委員会」

(3) 厚生部 (横村理事)

8 月 5 日	定例委員会
8 月 6 日	広島市歯科医師会原爆死没者慰霊祭
〃	(県歯)福祉厚生・育成部 常任委員会

(4) 地域歯科保健部

8 月 6 日	広島市歯科医師会原爆死没者慰霊祭
8 月 2 2 日	定例委員会

<地域保健> (土屋理事)

8 月 2 0 日	(県歯)地域保健部常任委員会
-----------	----------------

<学校保健> (濱岡理事)

7 月 3 1 日	第 65 回広島市学校保健大会・第 62 回よい歯の集い
-----------	------------------------------

<地域連携> (中川理事)

7 月 2 4 日	在宅医療・介護に関する住民啓発イベント(市民公開講座等)第 2 回企画会議
8 月 2 6 日	介護予防ケアマネジメント基礎研修

(5) 広報部 (小島理事)

8 月 1 日	校正委員会(だより 8 月号)
8 月 6 日	広島市歯科医師会原爆死没者慰霊祭
8 月 2 5 日	FMちゅーピー収録

FMちゅーピー (放送日)

9 月 3 日	「口腔機能発達不全症とは」 土江雄治朗 氏
9 月 1 7 日	「スペシャルニーズ歯科とは」 林内優樹 氏

(6) 広島市歯科医師会ホームページについて

ホームページアクセス数
一般サイト 訪問者 不明
ページビュー 不明
会員サイト 訪問者 不明
ページビュー 不明
LINE 公式アカウント 登録者数 8月22日 193名

(7) 特別委員会

(8) 救急蘇生委員会

(9) 選挙管理委員会

(10) 各部事業計画について

(11) 歯科医療安全相談

7月31日 相談 対応の難しい患者について
(中区会員)

「協議事項」

- (1) 入会について (2名)
東区支部の植田淳二氏、神人友樹氏の入会について承認
- (2) 会費について (1名)
終身会員資格取得による会費額変更について1名承認
- (3) クリスマスパティーについて
会費について検討・承認
- (4) 新年互礼会について
内容について検討
- (5) 市民公開講座について
後援依頼先の検討
- (6) 歯科啓発リーフレットについて
印刷部数について検討
- (7) 広島市歯科医療福祉対策協議会役員会・総会について
内容について確認
- (8) 国保組合について
現状の説明
- (9) その他

「その他」

特になし

広島市歯科医師会ホームページ

<http://www.hiroshima-da.com/>

会員専用ページ

ユーザー名 : Futaba

本会PASS : 2622662

協議会PASS : welfare

投稿記事締め切りは毎月25日です。

ご協力をお願いします。

事務局までメール(上記)投稿
をお願いします。

広島市歯科医師会の住所及び連絡先

〒732-0057

広島市東区二葉の里3丁目2番4号

広島市歯科医師会 TEL : 082-262-2662

FAX : 082-262-2668

休日診療専用電話 TEL : 082-262-2672



会員の皆様へ

広島市歯科医師会だよりに関するご意見やお問い合わせは、各記事に担当部がある場合は、担当部の理事あてにお願いします。それ以外については、広島市歯科医師会事務局ないしは広報部担当理事小島将督までお寄せ下さい。

広島市歯科医師会事務局

E-Mail: hiroshima@dentalpark.net

広報部担当理事 小島将督

E-Mail: kojima.d.c@icloud.com

歯科啓発リーフレットについて

このたび、本会にて作成しております歯科啓発リーフレットについて、販売価格を10月より120円(10枚)から150円(10枚)に変更し、送料についてもご負担頂きます。何卒ご了承ください。

ご不明な点等ございましたら広島市歯科医師会事務局までご連絡下さい。

